

幼穂形成期が平年より早まっています！

- 高温が続き、平年より幼穂形成期が3～4日早まっています。
- 穂いもちや紋枯病、斑点米カメムシ類の防除は、防除適期を逃さないように水稻の生育に合わせて早めに行いましょう。

1 生育ステージについて

- ・ 幼穂形成期は平年より3～4日早まっています。
- ・ 1か月予報（7月10日 発表）では、向こう1か月は高温となる見込みであることから、出穂期も早くなると予想されます。

表1 生育ステージについて（幼穂形成期、出穂期の予想） 品種：いわてっこ

市町村 地区	幼穂形成期（月/日）			出穂期（月/日）（予想）		
	R 7	R 6	平年値	R 7	R 6	平年値
洋野町宿戸	7/7	7/6	7/10	(8/1～4)	7/29	8/4
洋野町阿子木	7/5	7/3	7/8	(7/27～29)	7/26	8/1
久慈市大川目	7/7	7/8	7/10	(7/29～31)	7/30	8/3
野田村泉沢	7/10	7/12	7/14	(8/1～3)	8/4	8/7

2 病害防除について

- ・ 穂いもち、紋枯病、稲こうじ病の防除時期です。
 - ・ 薬剤防除を考えている場合は、直ちに開始しましょう。
- ※ 農薬によって散布時期が異なるので、ラベルを確認のうえ使用しましょう。

3 斑点米カメムシ類の耕種的防除について

- ・ 出穂 10～15 日前までに草刈りを実施しましょう。
この時期を逃すと斑点米カメムシ類を水田内に追い込むことになり、斑点米の原因となりますので、刈り遅れないようにしましょう。
- ・ 万が一、遅れた場合には、斑点米カメムシ薬剤防除後直ちに草刈りを行いましょう。

※ 高温対策、斑点米カメムシ類の薬剤防除については、7月下旬にお知らせします。

- ・ このような情報をタイムリーに入手することに役立つ、メール配信をしています。
- ・ 右の二次元コードからメール作成を開き、必要事項を記載の上、お申し込みください。



お問合せ先：JA新いわて久慈営農経済センター（TEL：0194-52-1318）
久慈農業改良普及センター（TEL：0194-66-9683）
（E-mail：ce0026@pref.iwate.jp）